

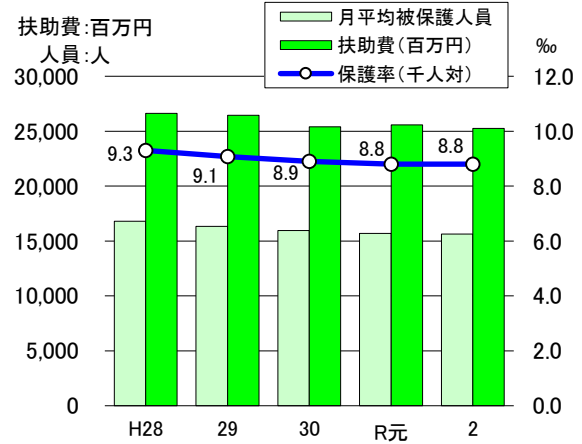
社会保障

生活保護

令和2年度の月平均生活保護被保護人員は1万5,646人で、前年度に比べ39人(0.2%)減少しました。人口千人当たりの保護率は8.8となっています。

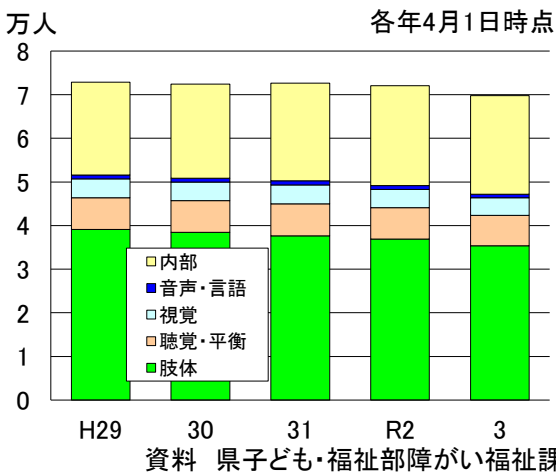
また、扶助費支出総額は252億3,654万円で、前年度に比べ3億3,826万円(1.3%)減少しました。扶助費を費目別にみると、医療扶助が137億1,556万円で最も多く、54.3%を占めています。

図47 生活保護の推移



資料 県子ども・福祉部地域福祉課

図48 身体障がい者数の推移



資料 県子ども・福祉部障がい福祉課

医療費総額

令和2年度の国民健康保険医療費(療養諸費合計)の総額は1,486億4百万円となり、前年度に比べ76億48百万円減少しています。

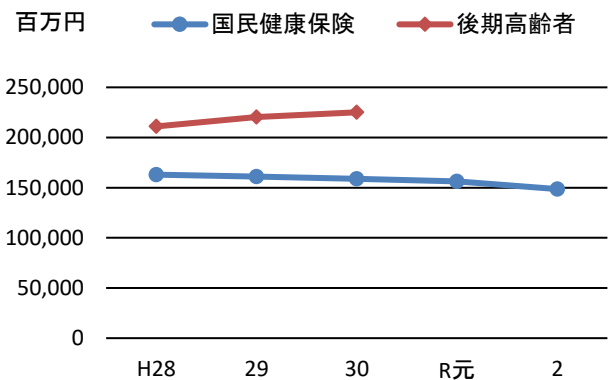
また、平成30年度の後期高齢者医療費の総額は2,251億18百万円となり、前年度に比べ47億22百万円増加しています。

身体障がい者

令和3年4月1日時点の身体障害者手帳交付者数は6万9,760人で、前年に比べ2,291人減少しています。

障がい別にみると、肢体不自由が3万5,333人で全体の50.6%を占め、次いで、内部障がい2万2,552人(32.3%)、聴覚・平衡機能障がい7,033人(10.1%)などとなっています。

図49 医療費総額の推移



資料 県医療保健部国民健康保険課